

講義名	統計調査法			授業形態	
担当教員	正井 佐知		開講期・曜日・時限	後期 金曜日 2 時限	
	単位数	2	履修開始年次	1 年生	ナンバリング・コード SOC181

主題と概要

現代社会では、飲食店の「お客様アンケート」から国や自治体による統計調査まで、様々な統計調査が行われている。しかし、すべての調査が適切な方法で実施されているとはいえない、社会にあふれる調査データが信頼できるものかどうかを見極めるためには、適切な調査方法を理解することが不可欠となる。本講義では、統計調査の基本的な方法とプロセスを理解するとともに、現代社会で統計調査がどのように活用されているかを学ぶ。さらに、調査の企画、実施、結果の整理までの一連の流れを実際に体験することで、実践的なスキルを身につける。

到達目標

- ・統計調査の体系、調査の企画と設計および具体的な実施方法について理解する。
- ・適切な調査計画をプランニングできるようになる。
- ・目的に沿った質問票が作成できるようになる。

提出課題

毎回講義を受講した後、LMS（学習管理システム）等でワークシートやコメント等を提出する。

課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバックの方法

自らの課題でのコメント・質問に対し、応答する（LMS（学習管理システム）等で応答することもある）。

評価の基準

Googleフォームによるアンケート（調査票）の作成50%
調査票プレテスト30%
定期的を実施する小テストや課題の得点合計20%

履修にあたっての注意・助言他

本科目は、社会調査士の資格認定に必要な8科目：「調査設計と実施方法に関する科目」に該当する。

教科書

・入門・社会調査法（第4版）	轟亮・杉野勇・平沢和司編	法律文化社	2,750	9784589041481
----------------	--------------	-------	-------	---------------

参考図書

・統計学の図鑑（まなびのずかん）	浦井良幸、浦井貞美	技術評論社	2,728	9784774173313
------------------	-----------	-------	-------	---------------

その他

授業計画

- 統計調査法とは
予習内容：シラバスをよく読んでおく（120分）
復習内容：授業資料および教科書等を用いて、復習課題に取り組む。質問がある場合は質問を準備する（120分）
- 調査企画とその注意点：調査倫理と個人情報保護
予習内容：指定されたテキスト範囲・配布資料を読んでおく（120分）
復習内容：授業資料および教科書等を用いて、復習課題に取り組む。質問がある場合は質問を準備する（120分）
- 調査企画とその注意点：調査方法の種類と選択
予習内容：指定されたテキスト範囲・配布資料を読んでおく（120分）
復習内容：授業資料および教科書等を用いて、復習課題に取り組む。質問がある場合は質問を準備する（120分）
- アンケート調査の設計：仮設構成と調査対象者の選定
予習内容：指定されたテキスト範囲・配布資料を読んでおく（120分）
復習内容：授業資料および教科書等を用いて、復習課題に取り組む。質問がある場合は質問を準備する（120分）
- アンケート調査の設計：調査票の配布・回収方法
予習内容：指定されたテキスト範囲・配布資料を読んでおく（120分）
復習内容：授業資料および教科書等を用いて、復習課題に取り組む。質問がある場合は質問を準備する（120分）
- サンプリング法：全数調査と無作為抽出による標本調査
予習内容：指定されたテキスト範囲・配布資料を読んでおく（120分）
復習内容：授業資料および教科書等を用いて、復習課題に取り組む。質問がある場合は質問を準備する（120分）
- サンプリング法：さまざまな無作為抽出
予習内容：指定されたテキスト範囲・配布資料を読んでおく（120分）
復習内容：授業資料および教科書等を用いて、復習課題に取り組む。質問がある場合は質問を準備する（120分）
- 質問文・調査票の作成：表紙・依頼状・フェイスシート・記入手引書などの作成
予習内容：指定されたテキスト範囲・配布資料を読んでおく（120分）
復習内容：授業資料および教科書等を用いて、復習課題に取り組む。質問がある場合は質問を準備する（120分）
- 質問文・調査票の作成：質問文の作成
予習内容：指定されたテキスト範囲・配布資料を読んでおく（120分）
復習内容：授業資料および教科書等を用いて、復習課題に取り組む。質問がある場合は質問を準備する（120分）
- 質問文・調査票の作成：予備調査の実施
予習内容：指定されたテキスト範囲・配布資料を読んでおく（120分）
復習内容：授業資料および教科書等を用いて、復習課題に取り組む。質問がある場合は質問を準備する（120分）
- 調査データの整理：データの回収とクリーニング
予習内容：指定されたテキスト範囲・配布資料を読んでおく（120分）
復習内容：授業資料および教科書等を用いて、復習課題に取り組む。質問がある場合は質問を準備する（120分）
- 調査データの整理：分析の種類
予習内容：指定されたテキスト範囲・配布資料を読んでおく（120分）
復習内容：授業資料および教科書等を用いて、復習課題に取り組む。質問がある場合は質問を準備する（120分）
- 調査データの整理：崖検査計表の作成
予習内容：指定されたテキスト範囲・配布資料を読んでおく（120分）
復習内容：授業資料および教科書等を用いて、復習課題に取り組む。質問がある場合は質問を準備する（120分）
- 調査データの整理：自由回答記述の整理
予習内容：指定されたテキスト範囲・配布資料を読んでおく（120分）
復習内容：授業資料および教科書等を用いて、復習課題に取り組む。質問がある場合は質問を準備する（120分）
- まとめ

授業形態（アクティブ・ラーニング）

<input type="radio"/> ア：PBL（課題解決型学習）	<input type="checkbox"/> イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
<input type="radio"/> ウ：ディスカッション、ディベート	<input type="checkbox"/> エ：グループワーク
<input type="radio"/> オ：ブレゼンテーション	<input type="checkbox"/> カ：実習、フィールドワーク
<input type="checkbox"/> キ：その他（A-L型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）	

卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

社会の仕組みや働き、日常生活と文化、人々の心理など、現実社会の様々なテーマに取り組み、よりよい人間社会を創造することができる能力を身につける。社会構造や社会制度といった社会の仕組みや働き、地域社会における人びとの生活や文化などについて専門的な知識を有し、さまざまなことからの社会における役割や意義を理解し、考えることができるようになる。

双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述

LMS（学習管理システム）を利用する。
Google Formを使用するので、ログインできるか確認しておく。

実務経験の有無及び活用

なし

備考